

# 宮城県亘理町支援報告

## 「支え、支えられ」

理事長 樋口 敦夫

六年前のあの日、目に焼きついた悲惨な光景は今でも鮮明に記憶として残っています。訳もわからないまま止めることができない涙、東北の地に思いを馳せると、ここでこうしているわけにはいかない。誰もが沸き起こった感情は私達も同様でした。

何をしよう、とか何ができるかなんて考える前にただ行くしかない。そうして始まった支援活動。避難所支援やがれき撤去におよそ一年間、福島県福祉事業協会の仮設施設や仮設住宅支援に六年間、被災者の方々は、困難な状況にもかかわらず無気力な私たちボランティアを温かな笑顔と心で受け入れてくださり、通い続けることを許してくれました。

私たちが六年もの間、活動を継続することができたのもこの活動を陰でそして共に支えてくださった数多くの仲間たちのおかげです。千葉県知的障害者福祉協会の有志の仲間たちや友人知人のみなさん、みづき会関係者の大きな力添えがなければ到底できるものではありませんでした。心より感謝申し上げます。

活動もこの三月十一日をもって一区切りをつけることとなりました。もちろん亘理町ではまだまだ復興には程遠い状況です。ただこの三月で仮設住宅はすべて解消される段階までは進みました。

今後、人々のつながりを回復しながら新たな町づくりが進むことと思えます。私たちができることが何か未だにわかりませんが、つながった顔と縁です。たまには顔を出して元気な様子でも見て安心したいなと思っています。

その折には、また皆様にお声をお掛けすることもありますが、引き続きご支援ご協力をいただきます。引き続きご支援ご協力をいただきます。

最後に、現在すべての被災地のみなさまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



平成二十九年二月、亘理町の皆さんと南房総花畑巡り。お花を提供した生産者さんに会いに。

支援金、支援物資、お祭りの出店、炊き出し等にご協力いただいた方々 (敬称略・順不同)

- でい・まさご、豊四季光風園、アガベの里、クローバー学園、けやき社会センター、中里の家、フークわくきよさと、ピア宮敷、わかたけ社会センター、市津学園、三木康雄、のさか学園、中野学園、でい・さくさべ、ひかり学園
- たびだちの村・君津、高橋明大、就職するなら明朗塾、北総育成園、卯田幸子、みんなの家、まさご会、亘理町住民、中里フークホーム、槐の会、高柳福祉会、山下竜、木更津中郷丸、たかね園、小坂潔、フラーワ会、成田市のぞみの園、オリーブハウス、自然、岡部直樹、植樹祭募金、石渡正義、工房奎、大川敏夫、朽名俊彦、武井敏朗、青葉祭り売上金、江澤嘉男、佐貫小中PTA有志、樋口隆格、千葉施設運営研究会、菊池しげ子、大友三田紀、作草部親交会、星昌幸、しおさいホーム、田島信子、濱本典子、横山夕紀、山口春彦、岩澤孝道、かしわい苑、市原三和福祉作業所、協和厚生園、南房総のお花売上金、牛嶋保夫、十倉厚生園、公共ゾーン仮設住民、山武福祉作業所協議会、千原厚生園、千葉市手をつなぐ育成会、聖家族作業所、でい・さくさべの会、第二ひかり学園、第二クローバー学園、あかねの里保護者会、上総喜望の郷有志、千葉のゆかいな仲間たち売上金、上総喜望の郷家族会、上総あいらいの郷有志、上総ゆづゆの郷有志、みづき会



平成 26 年 5 月 18 日、中央工業団地仮設。工業青葉祭に集まった「千葉のゆかいな仲間たち」。

南房総の花束配布  
お花を無償にて提供いただいた方々 (敬称略・順不同)

- 岡本祥明、小泉敏明、榎本匡宏、金井隆、折原利明、宇治原勇、渡辺匡義、松本一人、三井清和、杉本吉孝、真田和宏、安西智、青木良平、川崎峰幸、石井久晴、川崎一成、村岡慎一、川名清治、島津洋久、和泉今日子、黒川仁、安西真、佐野博信、鈴木裕美子、佐野典子、本橋澄子、岩田昌海、たびだちの村・君津

ハチドリのひとつずつ

森が燃えていました  
森の生き物たちは、  
われ先にと逃げていました  
でもクリキンディという  
ハチドリだけは、  
いったりきたり  
くちばしで  
水のしずくを運んでは  
火のうえにおとしていきます  
動物たちがそれを見て  
「そんなことをして  
いったい何になるんだ」  
と言って笑っています  
クリキンディはこう答えました  
「私は、私にできることを  
しているだけ」

辻 信一 著

「ハチドリのひとつずつ」より



南房総花畑巡り二日目。みづき会で歓迎会。「千葉のゆかいな仲間たち」からのプレゼント。